

平成19年3月期 中間決算説明会

株式会社城南進学研究社 (証券コード4720)

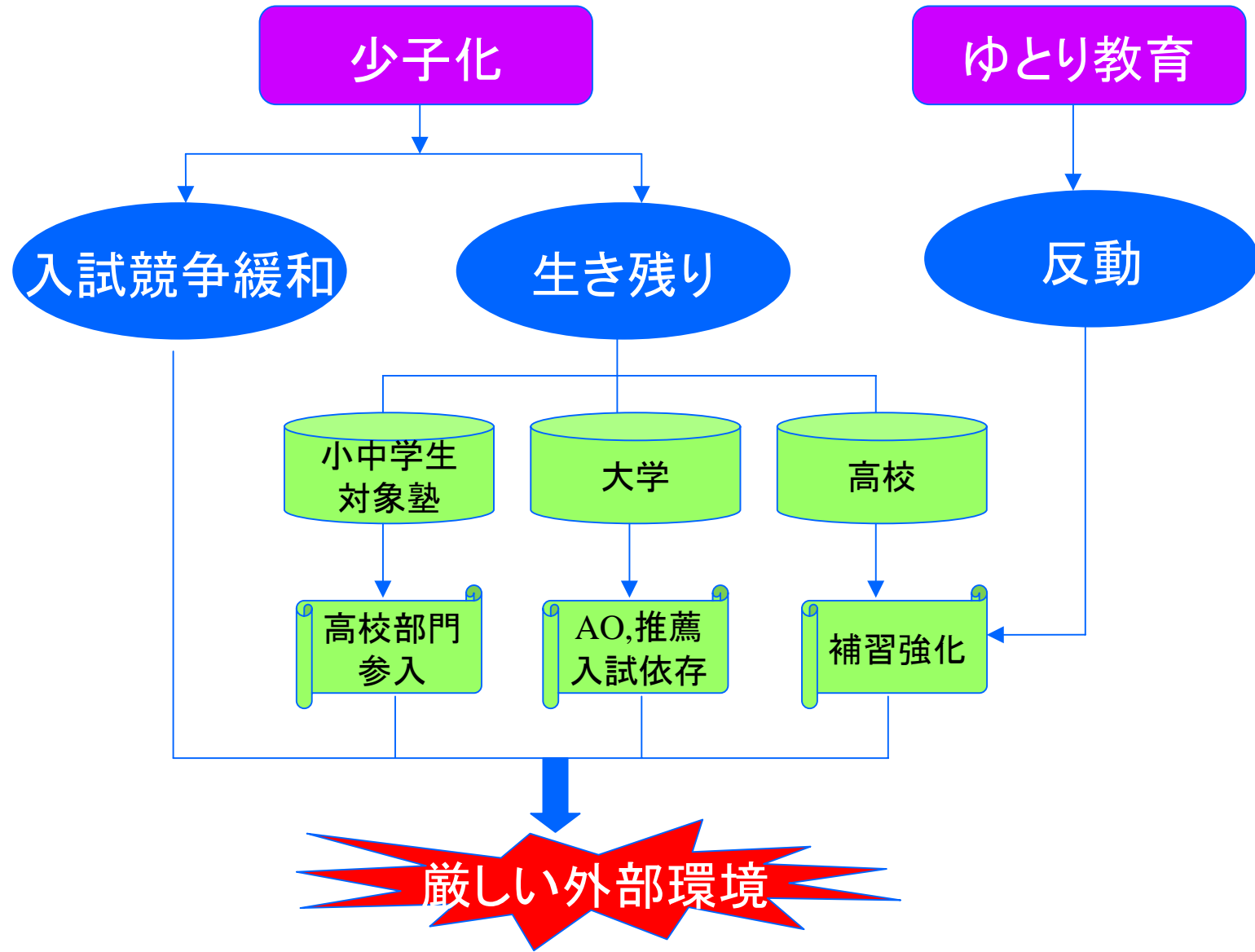
 **城南予備校**

個別指導 コベッツ **Coveez**
城南予備校

Jr. JOHNAN **城南予備校**
小 中 学 部

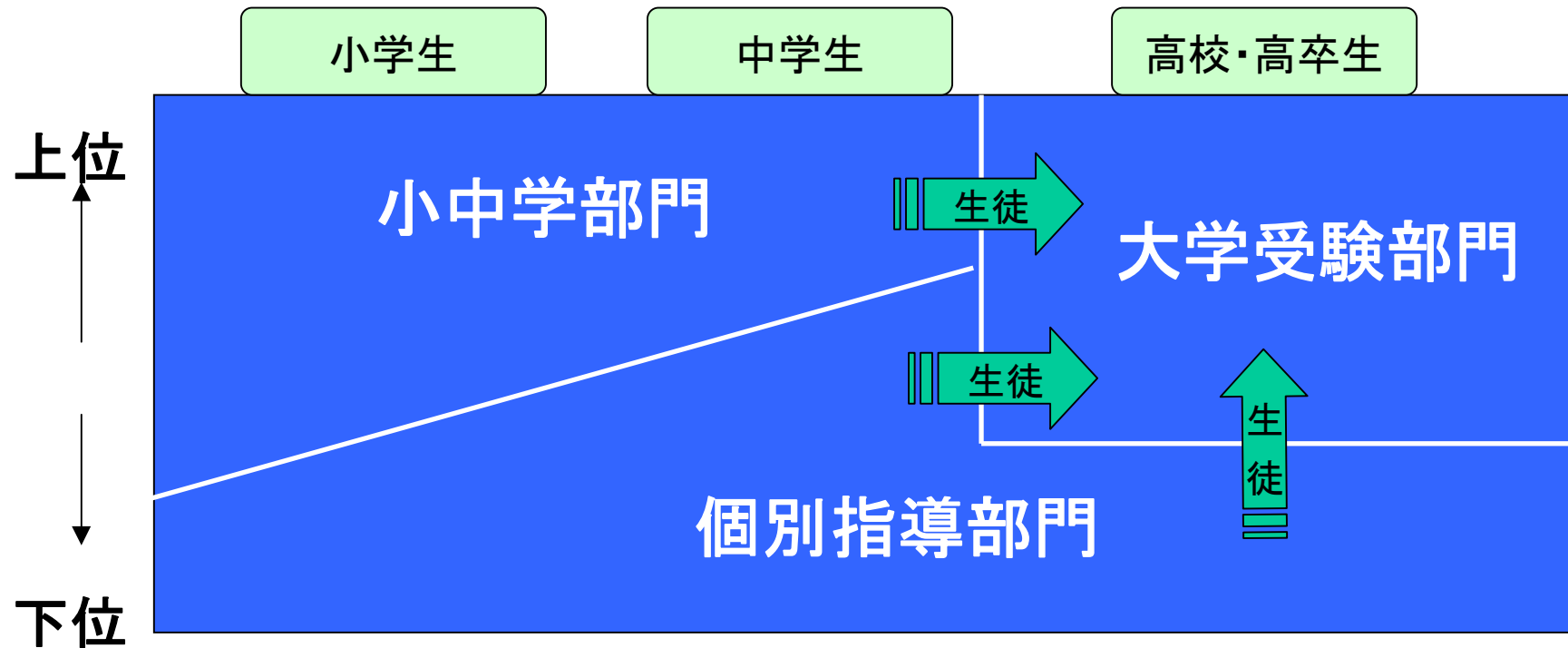
平成18年12月6日

外部環境について



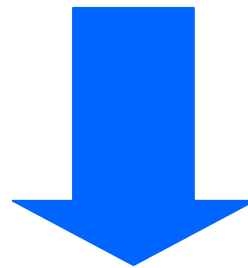
今後の方向性

- 大学受験部門を柱としつつ、垂直展開とレベルを捉えたサービスによって幅と厚みのある顧客層を形成



生徒規模にあわせた校舎規模の再編成

- 顧客重複地域の統合
- スペースの効率運用
- 学習環境向上に向けた校舎リニューアル



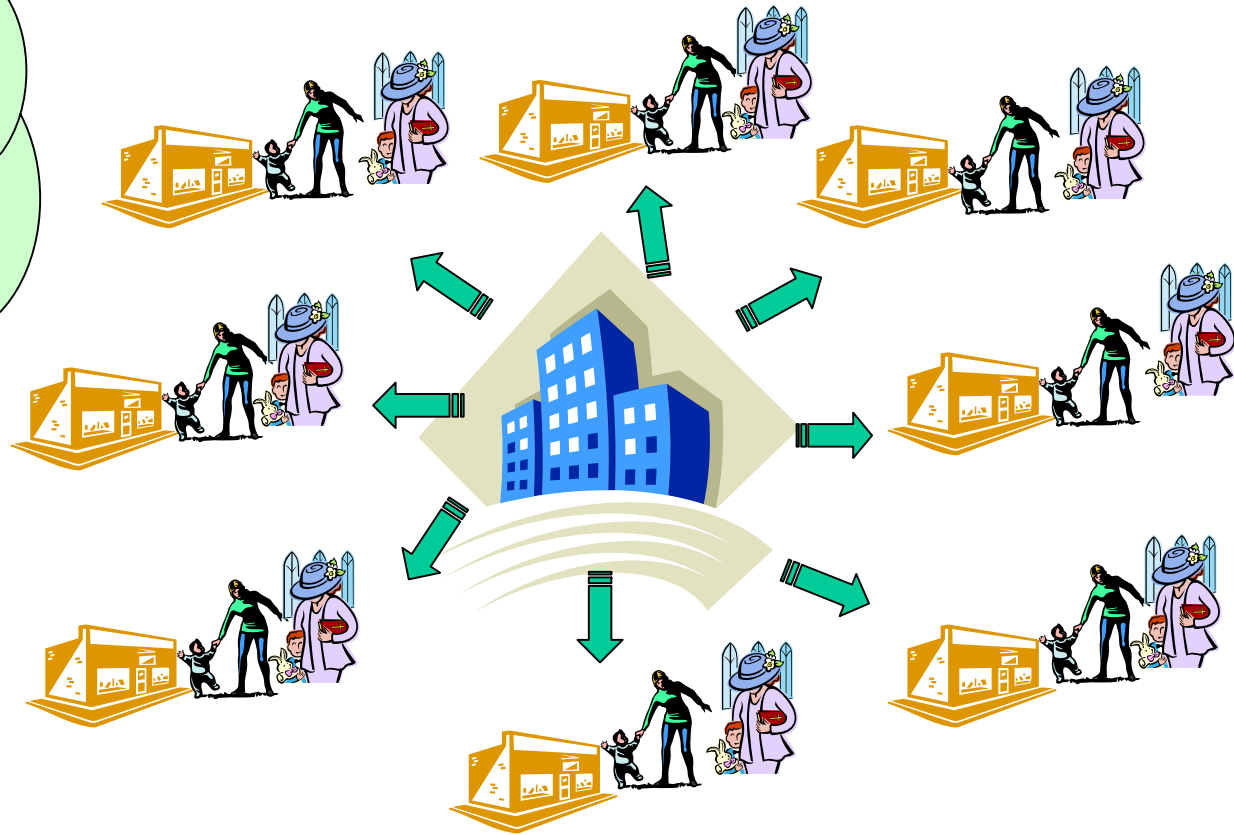
今期はそのための布石に注力

大学受験部門の校舎展開

「ターミナル駅大規模校舎」から、
通塾利便性の高い中規模市場を中心とした中規模校舎へ。



これから！



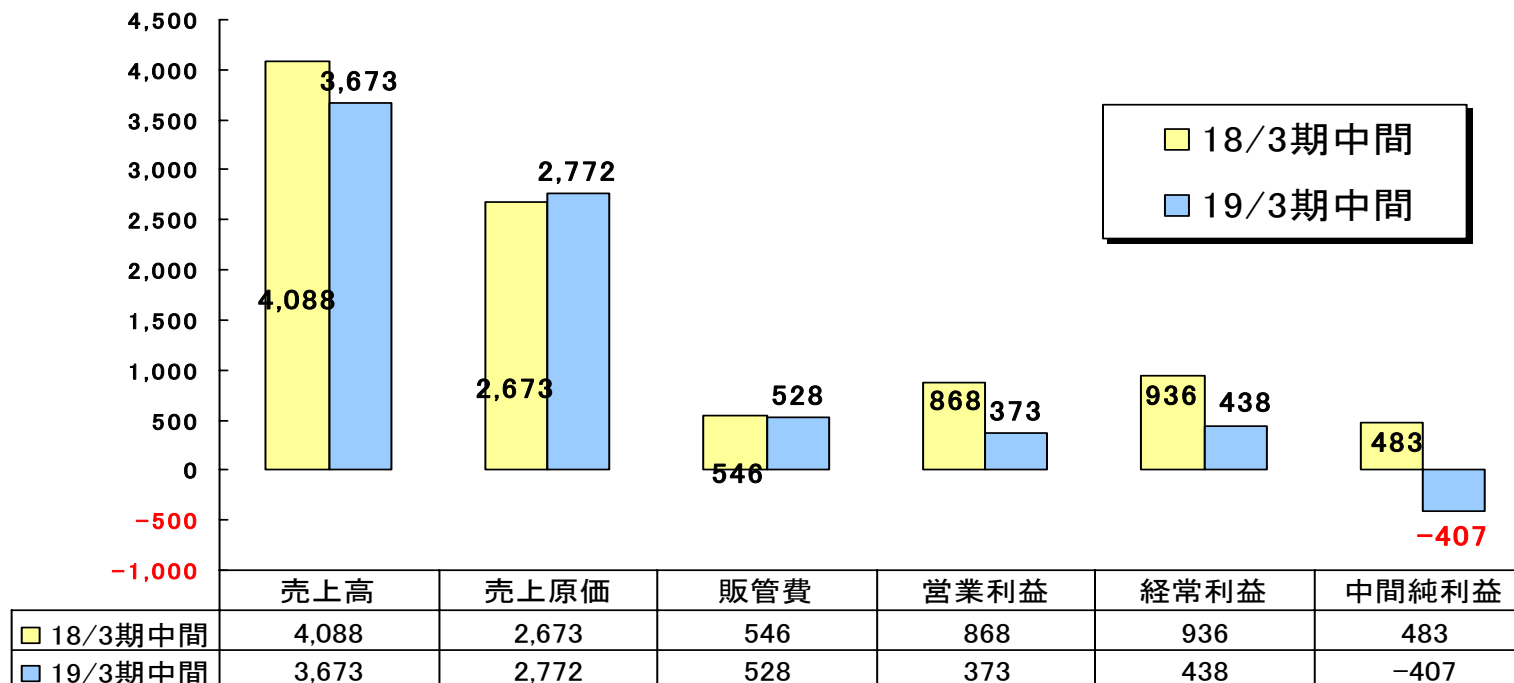
平成19年3月期 上半期の概況

～中間業績修正の要因～

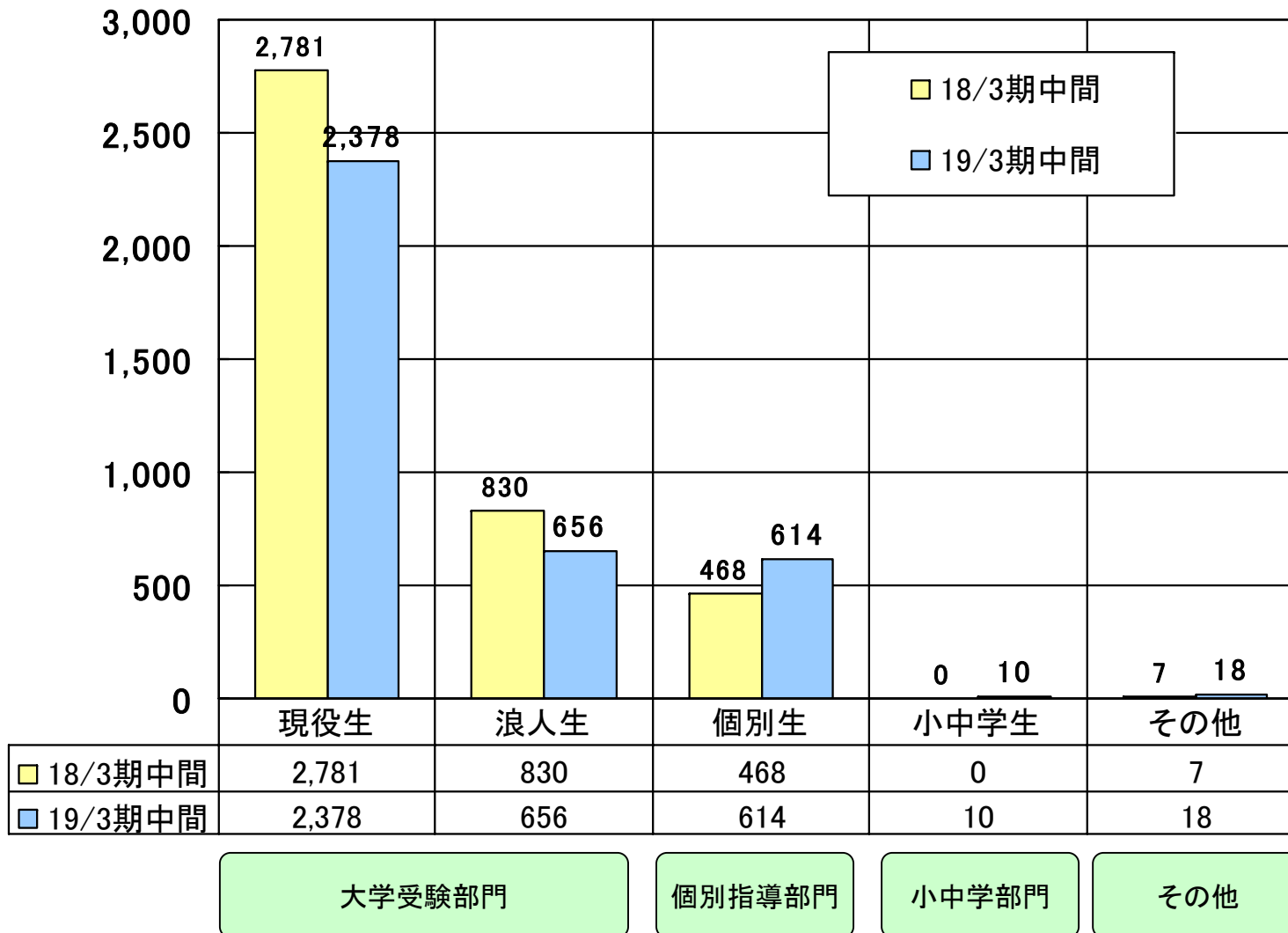
- 経常利益について
 - － 途中入学及び夏期講習の募集目標未達
 - － 個別指導教室の開校ペースを早めたことによる先行投資
- 特別損益について
 - － 新宿校の池袋校への校舎統合
 - － 校舎規模の再編成
 - － 大宮校における減損損失計上
 - － 繰延税金資産の取り崩し

平成19年3月期 中間業績

◇ 売上高 3,673百万円
 ◇ 経常利益 438百万円
 ◇ 中間純利益 △407百万円



平成19年3月期 中間部門別売上高



平成19年3月期 中間B/S・C/F

貸借対照表 (百万円未満切捨)	18/3期中間	19/3期中間	増減額
流動資産	1,781	1,816	35
現金及び預金	1,197	1,157	-40
売掛金	149	155	6
その他	434	503	69
有形・無形固定資産	2,947	2,867	-79
投資等	3,469	2,770	-699
資産合計	8,197	7,453	-744
流動負債	1,419	1,365	-53
未払法人税等	469	123	-346
前受授業料等	425	343	-82
校舎再編成損失引当金	-	325	325
その他	523	573	49
固定負債	343	435	91
株主資本	6,434	-	-
負債・資本合計	8,197	-	-
純資産合計	-	5,652	-
負債・純資産合計	-	7,453	-

キャッシュフロー (百万円未満切捨)	18/3期中間	19/3期中間
営業活動によるキャッシュフロー	215	40
投資活動によるキャッシュフロー	168	277
財務活動によるキャッシュフロー	-295	-214
現金及現金同等物中間期末残高	1,238	1,274

【キャッシュフローの状況】

[営業活動によるキャッシュフロー]

営業活動による収入は40百万円

中間純利益の減少が要因

[投資活動によるキャッシュフロー]

投資活動による収入は277百万円

[財務活動によるキャッシュフロー]

財務活動による支出は214百万円

短期借入金の返済、配当金の支払いが要因

平成19年3月期
業績予想と今後の施策

業績予想の前提条件(変更後)

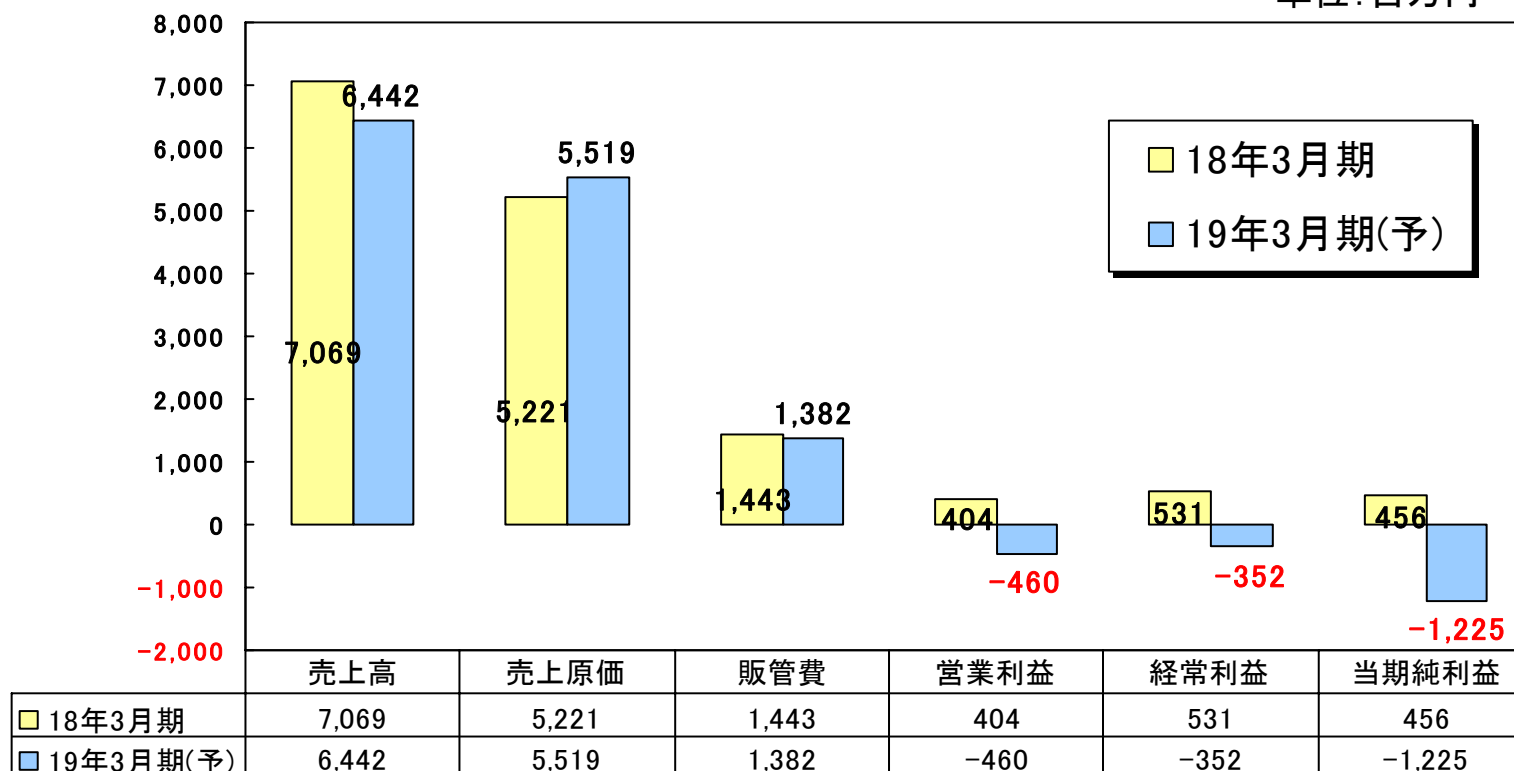
- 当期の新規出店教室数
 - － 個別指導専門教室(期末教室数:41教室⇒45教室)
 - 直営 当期開校19教室⇒23教室
 - F C 3教室契約締結
 - － 小中学教室 2教室(期末教室数:3教室)
- 入学者数と受講率
 - － 入学者数...レギュラー入学者数予算達成率を加味して再算出
 - － 受講率
 - レギュラー授業...前期と同傾向で推移
 - 講習会授業...前期実績

※ 下線部は、今回の変更箇所

平成19年3月期 業績予想

- ◇ 売上高 6,442百万円
- ◇ 経常利益 Δ 352百万円
- ◇ 当期純利益 Δ 1,225百万円

単位:百万円



大学受験部門の今後の施策

- 従来型の費用構造の大幅な見直し
- 中小塾をベンチマーク
 - － よりきめの細かい丁寧な指導
- 予備校ニーズの高い中上位層獲得に注力
 - － 予備校本来の目的である合格実績の向上を図る
- 低学年は地域密着型
 - － 高校別クラス、定期テスト対策
- 推薦・AO入試対策強化



個別指導部門の今後の施策

- 直営教室
 - － 毎年30教室前後開校
 - － 4年後(2011年3月期末)には150教室
- フランチャイズ教室
 - － 毎年15教室前後開校
 - － 4年後(2011年3月期末)には50教室
 - － フランチャイズ展開進捗状況
 - FCフェアへの出展及び説明会開催による募集活動実施



小中学部門の今後の施策

- 今後の当社の大きな一つの柱として位置付ける。
- 来期以降も、東京・神奈川を中心に新規開校。
- 個別指導との併設も可能。
- マルチ学習サポートシステムの導入。
 - － パソコンを使ったドリル学習システム
 - － 問題集や参考書の10万ページ（43万題）分のデータを保有
 - － 月ごとの学習結果をご家庭に送付

教育ソリューション事業

- 大学に対して
 - 受験者数の減少→説明会、宣伝広告掲載
 - 学生の低学力化→出張授業
 - 入試の多様化→入試問題作成
- 高校に対して
 - 受験者数の減少→説明会、宣伝広告掲載
 - 教員レベル？→研究会、研修
 - 進学実績を高めたい→出張授業、進学ガイダンス
- 塾に対して
 - 中学卒業生の受け皿→業務提携
 - 大学受験ノウハウがない→教材提供、講師研修

- 大学受験部門に特化した従来型の事業形態から領域を広げ、総合的な教育産業を目指します。
- 事業展開を見据え、現在、中期計画を作成中。

会社概要(平成18年9月30日現在)

- 商 号 株式会社城南進学研究社
(JOHNAN ACADEMIC PREPARATORY INSTITUTE,INC.)
- 設 立 昭和57年(1982年)9月16日
- 資 本 金 655百万円
- 従 業 員 数 181名(出向者、講師、契約社員等1,778人の臨時雇用者は含みません。)
- 本 社 所 在 地 神奈川県川崎市川崎区駅前本町22-2
- 主 な 事 業 内 容 予備校および進学教室の経営
- 発行済株式総数 8,937,840株(内 自己株式506,440株)
- 株 主 数 988名
- 教 室 数 予 備 校 ー 神奈川県 5校舎、東京都 6校舎、
埼玉県 1校舎、千葉県 1校舎 計13校舎
個別指導教室ー上記予備校内に併設13教室
専門教室 神奈川県 21教室、東京都15教室
計36教室
小中学教室 ー神奈川県 1教室、東京都 2教室 計 3教室

IRお問い合わせ先

株式会社 城南進学研究社
総務部長兼経営戦略室長：杉山幸広

TEL:044-246-1951

e-mail:info@johnan.co.jp

本資料は、平成19年3月期中間決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料は平成18年12月6日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証し又は約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。